

## 情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 感染性心内膜炎に合併する中枢神経異常の画像所見と臨床経過に関する研究

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 釧持博昭（脳神経外科・医師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2025年8月4日～2027年12月31日

目的：当院での感染性心内膜炎症例の臨床像および治療経過を後方視的に解析し、本疾患の実態と治療の課題を明らかとする。

方法：カルテからの情報収集をもとに実施する後方視的な観察研究

■ 対象となる患者さん

2018年1月1日～2025年5月1日に当院で感染性心内膜炎の入院治療を行った方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：以下の臨床情報をカルテから取得する

①臨床所見（年齢、性別、入院期間、転帰）

②血液所見（CRP、血液培養検査結果）

③画像所見（疣贅<sup>ゆうぜい</sup>のサイズ、頭部MRI/CT）

④治療（術式、投与薬剤）など

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

菅井未来、脳神経外科

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971